

ネット社会への警鐘

手軽に発注できるオンライン決済にご注意を！ ～便利の裏には多大なリスクも、毎月の請求書の確認は忘れなく～

日本の全人口の80%超に普及していると言われるインターネット。スマートフォンの登場により一層浸透が進んだことで、例えば身近な生活用品なども全てオンラインで注文して購入することが可能となった。もはや生活する上で不可欠なものとなっている人も多いだろう。しかし便利さの反面、気を付けなければならない点もある。オンライン上でのクレジットカード決済だ。最近ではあらかじめカード情報等を登録しておけば次からの注文時にはクリック一つで購入できるようなサイトもある。便利な機能ではあるが、誤って注文した場合の変更やキャンセル時にカード利用の取り消しが間に合わなかったり、あるいは二重請求されてしまうといった恐れもある。パソコンがウイルスに感染してパスワードを盗み取られてしまい、カードを不正に利用されたという被害も発生している。カードの請求書が届いたらそのまま引き落としを待つことはせず、必ず利用明細を確認して身に覚えのない請求がなされていないか、常に気を付けてお

くことが大切だ。その他に注意しておきたい点は広告表示内の「ただし書き」だ。最近では旅行の宿泊先を検討する際、先にインターネットで複数のホテルに仮予約をしておき、最終的に宿泊先を決めた後でその手をキャンセルをする、という方法をしている人も少なくないと思うが、注文確定前に表示される注意事項の中には注文確定後、すぐにクレジット決済されるよう定められている場合もある。スマートフォンの場合だと画面も小さく、うっかり見落としてしまうこともあるかもしれないので、注文確定ボタンはしっかりと内容を確認してから押すことが大切だ。クレジットカード以外にも電子マネーやデビットカードなど、現金を使わない決済手段は生活に広く浸透してきた。手軽に利用できることで最近では小学生でも電子マネーを利用しており、利用者の低年齢化が進んでいる。カードの便利だけを強調するのではなく、利用に際しての注意点もしっかりと発信していく、それも公教育の場で行っていくことがこれからの社会では

重要になるだろう。私も微力ながらそのような情報発信に努めていきたいと思う。

日本ファイナンス株式会社
下関店 店長
松原 剛
AFP(日本FP協会認定)
TEL 083-234-3544

<http://nihon-finance.com>

借金で苦しむ人への的確なアドバイスで定評がある、消費者金融のプロフェッショナル。弁護士の人脈、債務カウンセリング、真摯に相談に乗る姿勢が認められ、感謝の声が多数寄せられている。ラジオなどのメディア出演を通して、借財に対する正しい認識を広めている。

